令和３年度学校評価（保護者アンケート）の結果

２学期末に実施いたしました「学校生活アンケート（保護者アンケート）」の結果の詳細をお知らせします。
多くの皆様にご協力いただきありがとうございました。皆様の評価をしっかりと受け止め、今後の本校教育の改善推進に生かしていきたいと思います。

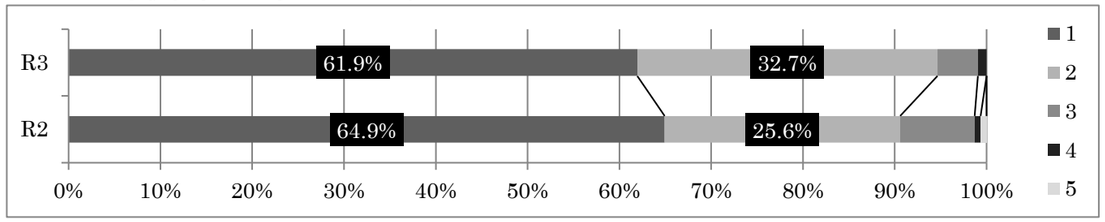
１．調査概要

（１）Ⅰ「学校への関心」２問　　Ⅱ「子どもの様子」４問　　Ⅲ「学校の様子」７問
Ⅳ「その他」２問　　について以下の５つの選択肢により回答
１：よくあてはまる　　２：すこしあてはまる　　３：あまりあてはまらない
４：まったくあてはまらない　５：わからない
（２）ご意見は自由記述欄に記述

２．回収率　　９１．１％　（３１８／３４９）

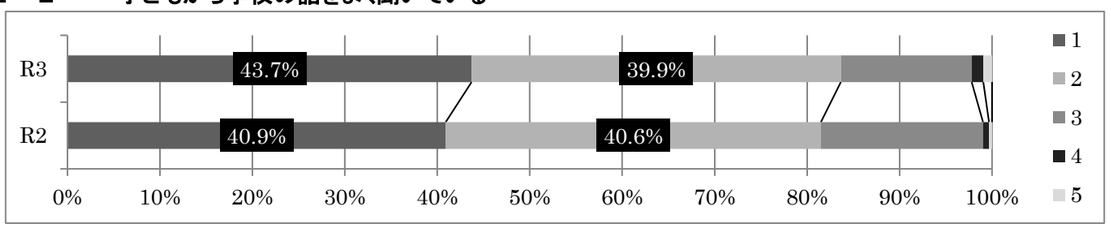
３．質問への回答結果

Ⅰ－１　　学校行事によく参加している。



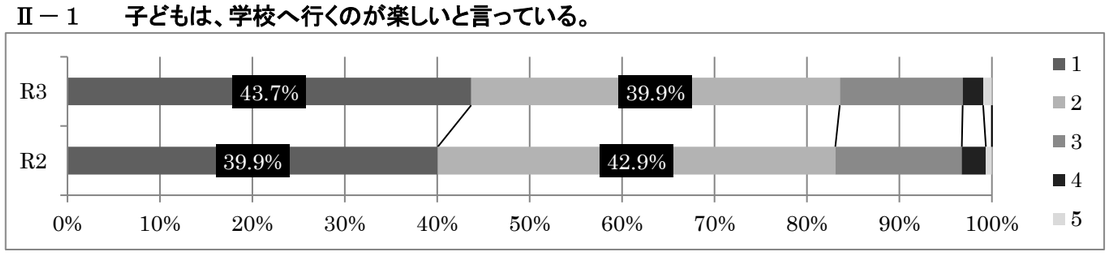
○新型コロナウイルス感染症対策のため、学習参観など多くの行事が実施できませんでした。子どもたちの学校での様子を見ていたく機会を十分用意できなかったことを残念に思います。感染状況が改善すれば積極的に学校を開放して参ります。ぜひ、子どもたちの頑張りを見にいらしてください。

Ⅰ－２　　子どもから学校の話をよく聞いている



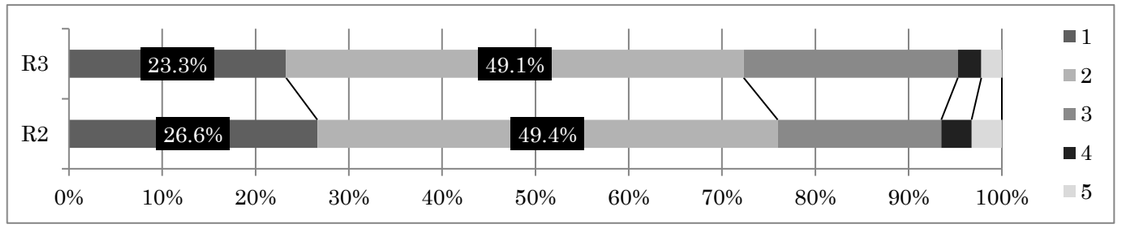
○学校の話題を親子で話していただけることは、嬉しいことです。お子さんの思いに共感したり、話に傾聴したりしていただくことは、お子さんの心の安定や自尊感情の育成につながります。ご協力をお願いします。

Ⅱ－１　　子どもは、学校へ行くのが楽しいと言っている。



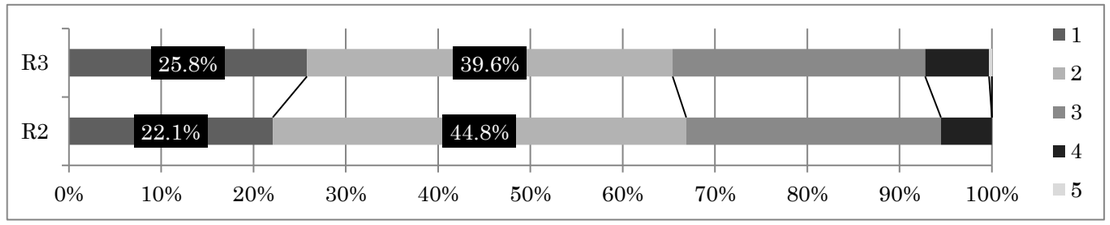
○肯定的回答が２年連続で増加しています。楽しい学校であることは、子どもたちの学ぶ力や意欲を高める基本です。今後も、子どもたちが楽しいと感じる授業や仲間づくりに取り組んでいきたいと思います。

Ⅱ－２　　子どもは、家・学校・地域などで挨拶ができている。



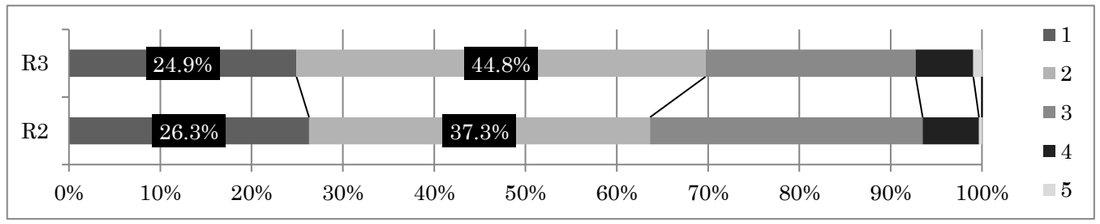
○微増ですが、昨年に続き肯定的回答が増加しました。坂田小学校の子どもたちの挨拶に対する意識は高く、どの子も声をかけると気持ちのいい挨拶を返してくれます。挨拶はコミュニケーションの基本ですから、今後も指導を継続していきます。ご家庭や地域でも挨拶の輪を広げていただきますようお願いします。

Ⅱ－３　　子どもは、家庭で宿題や読書等に進んで取り組んでいる。



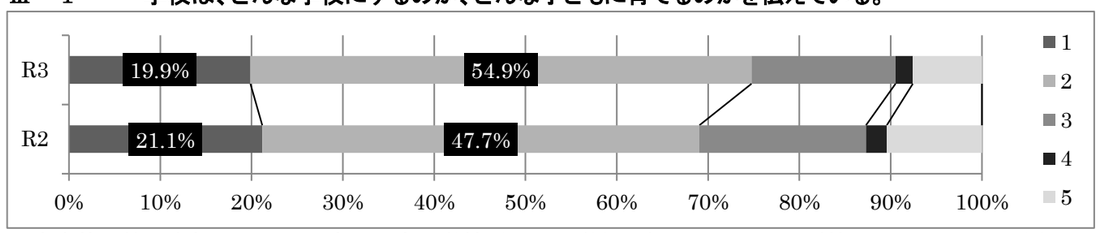
○肯定的回答が減少しました。また、家庭学習や読書への取り組みが２極化する傾向も出てきました。学校での学習（読書）と家庭での学習（読書）の両方が充実することで、子どもの学力ははっきりと伸びていきます。学校では、無理なく意欲的に取り組める課題提示に努めて参りたいと思います。ご家庭でのお声かけ、確認を引き続きお願いします。

Ⅱ－４　　子どもは、健康に気をつけたり体力をつけたりしようとしている。



○休み時間に運動場へ飛び出し身体を動かす子が多い本校ですが、体力づくりに積極的に取り組む子と、そうでない子の２極化も見られます。健康・体力は、学習や生活に前向きになる基盤です。ご家庭でも健康に、良い生活習慣、運動習慣づくりに取り組んでいただければと思います。

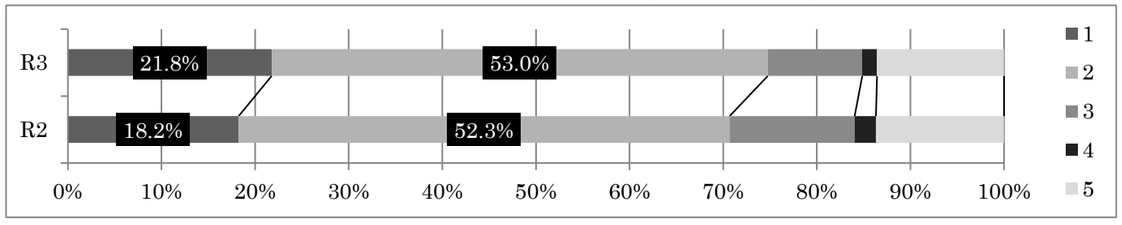
Ⅲ―１　　学校は、どんな学校にするのか、どんな子どもに育てるのかを伝えている。



○肯定的回答が増加しました。多くの方が学校だより、学年通信、ホームページ等に目を通してくださっているようでありがたいです。しかし、十分でない部分もあり、今後も、様々な機会を通して子どもたちの姿や教育の情報をきめ細かにお伝えするよう努めていきます。

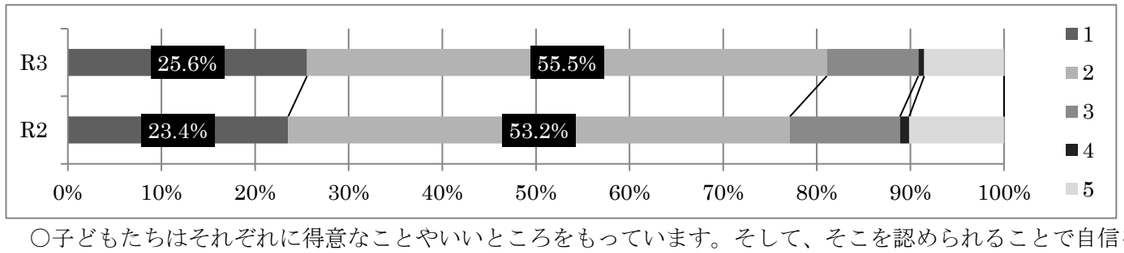
【次頁に続きます】

Ⅲ－２　　学校は、子どもの発達段階に応じて生命や人権を尊重する態度を育てている。



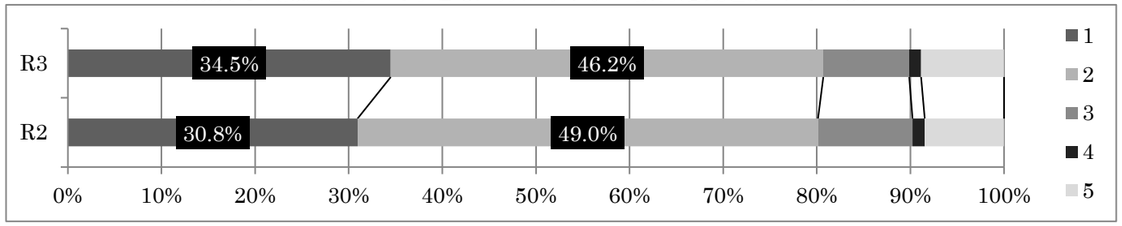
○肯定的回答が増加しました。本校では、人権教育をすべての教育の基盤と考え、全教育活動の中で生命や人権を尊重する態度の育成に努めています。しかし、まだまだ十分ではありません。よくわかる授業づくり、自主的・自治的な活動の推進などで、自分も他人（ひと）も大切にする心を育んでいきたいと思います。

Ⅲ－３　　学校は、子どもの能力や努力を適切に評価している。



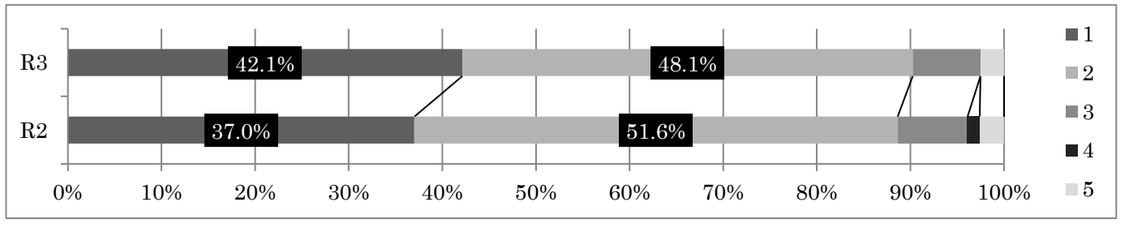
○子どもたちはそれぞれに得意なことやいいところをもっています。そして、そこを認められることで自信をもち、苦手なことにも挑戦しようという意欲を高めていきます。今後も、一人ひとりの良さを認め励ます評価に努め、子どもたちのやる気を育てたいと思います。

Ⅲ－４　　教職員は、熱意を持って子どもに分かりやすい教育活動を進めている。



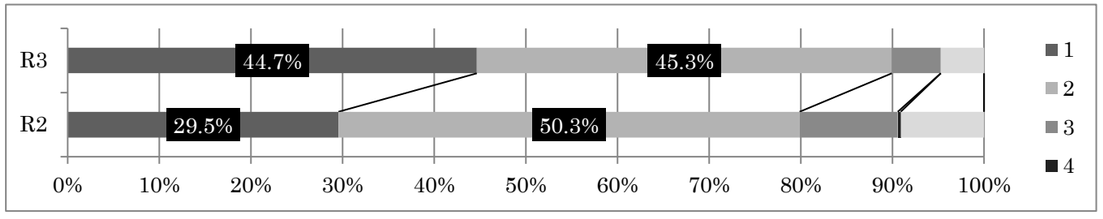
○コロナ禍が続く中、子どもたちも様々なことを我慢しながら毎日頑張ってくれた１年でした。私たちも感染予防に努めながら、できることを探し楽しい学校づくりに一丸となって取り組みました。肯定的回答が増えたのもその姿に一定の評価をいただいたと受け止めています。今後も熱意をもって指導にあたります。

Ⅲ－５　　安心してわが子を学校に通わせることができている。



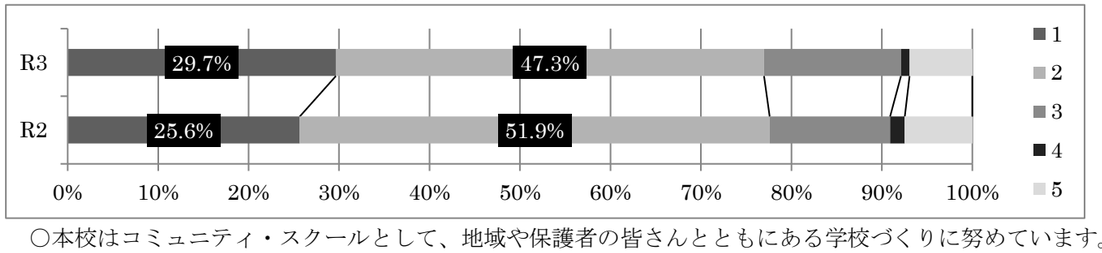
○事故やいじめをなくすことを目指して、施設や子どもたちをしっかり見つめ、不安なことは放置せずチームで対応することに努めていますが、本年度もいくつかご心配をおかけすることがありました。児童のネット利用等の新たな課題についても保護者の皆さんと共に対応を考えて参りたいと思います。今後も、日々の生徒指導と安全な学習環境づくりをさらに充実させて参ります。

Ⅲ－６　　学校は、安全面での配慮ができている。



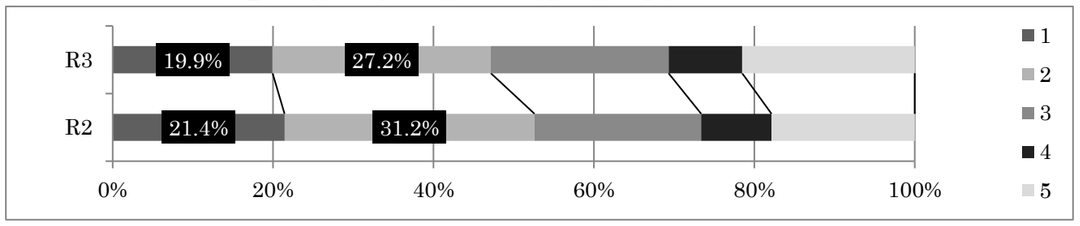
○感染症対策や校内の安全対策に対し一定評価をいただいたと嬉しく思います。今後もより丁寧な感染症対策や安全な環境づくりに努めたいと思います。本校は地域の皆様に登下校をはじめ様々な見守りをしていただいており、ありがたく思っています。今後もご支援をよろしくお願いします。

Ⅲ－７　　学校は、教育活動を保護者や地域に積極的に公開している。



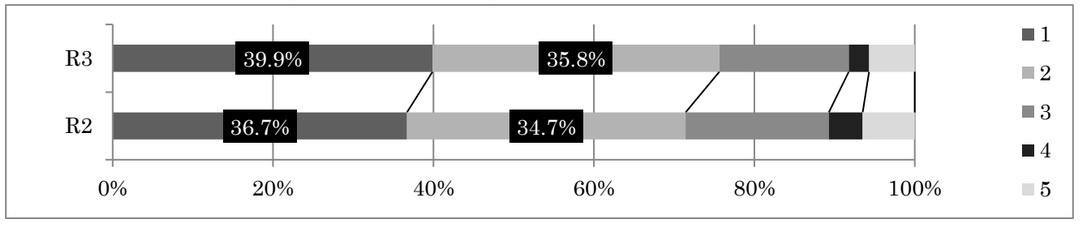
○本校はコミュニティ・スクールとして、地域や保護者の皆さんとともにある学校づくりに努めています。感染症予防を優先させていただいておりますので、学習参観等が十分実施できませんでしたが、今後も、可能な範囲で学校を開いていくとともに、お便り等で学校の様子を伝えたいと思います。

Ⅳ－１　　PTAの組織・活動等は、現在のままでよいと考えている。



○不測の事態が続く中、今年度の役員の皆様には大変なご苦労をおかけしました。ＰＴＡ活動は「ともに」が合い言葉です。子どもたちの健やかな成長のために意見を出し合い、よりよい活動をめざしていきましょう。来年度も、ご理解とご協力をお願いします。

Ⅳ－２　　子どもは、英語に興味を持ち、英語の学習を楽しみにしている。



○坂田小学校は、英語特例校として専科教員を配置いただき英語教育に取り組んでいます。保護者の皆様の評価が向上したことは嬉しく思います。英語の重要性は今後さらに高まっていくでしょう。来年度も楽しく学べる授業づくりに努め、子どもたちの英語に対する興味や意欲を高めていきたいと思います。

【次頁に続きます】

４．自由記述

たくさんの貴重なご意見をいただきました。皆さんからいただいたご意見はしっかりと受け止めさせていただき来年度の取り組みに反映できるよう努めて参ります。

ここにはそれぞれの項目ごとに主なご意見を掲載させていただきます。

＜指導について＞

＊あいさつ運動には力を入れて取り組んでいってもらいたいです。
＊弱い物いじめや人権について、子どもたちによく指導してほしい。
＊問題があると対応して頂いていますが、月日がたつと問題が発生し同じことの繰り返しのように感じます。
＊学年が上がるにつれて、先生方とのコミュニケーションが減り、子どもの様子がどうなのかがわからず、学校でどう過ごしているのかもっと教えてほしかったです。
＊「あれしたくないな…」って時もありますが、毎日楽しそうに学校に行ってくれてます。

○最も多くのご意見をいただきました。お褒めの言葉もいただきましたが、学校の取組を振り返り改善していくことが必要な多くのご提言も数多くいただきました。よりきめ細かな指導によりどの子もが楽しいと感じられる学校となるよう、一人ひとりが大切にされる学級づくり、いじめを生まない仲間づくりに、全職員で取り組んでいきたいと思います。保護者の皆様とのきめ細かな連携についても、より一層充実させ、子どもたちの成長につなげていきたいと思います。不明な点があればお気軽に連絡ください。また他に、学校が発行する文書へのご指摘もいくつかいただきました。お詫びいたしますとともに改善に努めて参ります。

＜教科指導について＞

＊コロナもあり難しさはありますが、他学年との交流がもっと増えるといいと思います。
＊自主学習の効果的な勉強の仕方を教えてほしいです。
＊宿題に関して
・平日の宿題を少なくしてほしいです。
・宿題が少ないように思います。学習面が心配です。
・勉強に１人で取り組めません。宿題ができない子もそっと見守ってほしいです。

○家庭学習に関して様々なご意見をいただきました。生活時間（ゲームやスマホ等の次官）とも関わりますが、家庭学習や読書週間の重要性はご理解いただけると思います。子どもたちが主体的な学習者となるために、よりよい家庭学習の在り方について保護者の皆様と共に考え、子どもたちに伝えていきたいと思います。坂田小学校では、これからも「知・徳・体」のバランスの取れた子どもの育成に取り組みます。学習については「坂田スタンダード」の徹底により、どの学級も基本を押さえた指導を心がけていきます。

＜ＩＣＴ関連＞

＊タブレットを持ちかえってきた時はよく使用し勉強していました。今どきの子はタブレットというのが合っているのかもしれません。また、持ち帰らせてもらいたいです。
＊タブレット学習はあまり必要ないと思う。

○タブレットの有効活用については、様々な取組を試行錯誤しながらというのが現状です。しかしながら、児童の理解は早く、タブレットを使いこなして学習を深める姿も見られつつあります。今後家庭への持ち帰りも常態化していくと思います。保護者の皆様にも積極的に情報をお伝えしたいと思います。

＜安全面について＞

＊子どもたちに安心安全の環境を整えていただき、ありがとうございます。
＊地域と学校が一体となって子どもの安全を見守ってほしいです。帰りの下校の旗当番は、子どもの数も減ってきているので限界を感じています。
○保護者の皆様や地域の皆様の見守りのおかげで、子どもたちが安全に登下校できています。ありがとうございます。現在、新しい住宅地が増えてきています。通学路の見直しや危険箇所の対策等の必要性があれば、まずは学校にご相談下さい。

＜施設について＞

＊校舎が老朽化しているように感じ心配しています。
※トイレについて
・洋式にできないか。
・トイレが汚くて行きたくないという話を聞くので、きれいにしてほしい。
○坂田小学校は、長寿命化工事の対象となっており、今後数年以内に校舎内の改築が進められていきます。詳細については改めてお知らせして参りますが、トイレ等も新しくなる予定です。しかしながら、現在の状況の中で改善が必要な箇所もあり、必要な場分については改善して参ります。また、トイレについては職員による支援も行いながら、きれいな環境作りに努めます。

＜ＰＴＡについて＞

＊ＰＴＡはもともと活動が多すぎるため、縮小されている今の状態で十分だと思います。
＊ＰＴＡ役員の負担を少しでも減らせるようにお願いしたいです。
＊ＰＴＡ活動についてですが、組織自体の大きな見直しが必要なのではないでしょうか。

○今年も感染症対策で事業規模を縮小して活動いただきました。組織が新しくなって３年目ですが、多くのご意見もいただいており、在り方について継続して検討して参りたいと思います。

＜参観日について＞

＊コロナ禍で学校へ行く機会が少なく、学校の様子等わからなく残念です。
＊懇談会や参観の時間の兄弟姉妹へ配慮して頂きたいです。

○今年度も十分な参観の機会が設定できず申し訳ございませんでした。次年度以降も工夫しながら、多くの保護者の皆様に学校にお越しいただける機会を増やしていきたいと思っています。

＜運動会・行事について＞

＊運動会は、昨年～今年度程度の運動会の方が、従来運動会よりよかったです。
＊校区探検など地域に参加する行事や他校種との連携行事が少なくなり残念に思います。
＊次の月の行事予定をもう少し早く知らせて下さると良いと思います。

○園・小・中の縦のつながりや連携の中で子ども達は成長していきます。行事については、保護者の皆様の負担が少なくなるよう、日時の調整をしてまいります。運動会は来年度も１０月中旬半日開催で実施したいと考えています。

＜その他・感染症対策＞

＊コロナで急に学年閉鎖になりましたが、情報がなさすぎて、不安が一杯でした。
＊ボランティアに参加することで、学校の様子が見えてきます。地域とともに子どもを育てていくために、積極的に関わってくださる方が増えればと思います。
＊アンケートや連絡などメール等をもっと活用すれば良いと思う。

○新型コロナウイルス感染症への対応は日々手探りの中で行っています。安心して子どもたちが学校へ通えるよう今後も全力を尽くして参りますので、保護者の皆様にも引き続きご協力をお願いします。
他にも、学習用具や標準服へのご意見もいただきました。今後の検討課題とさせていただきます。

以上のように、皆様の評価をまとめさせていただきました。本校では、皆様の評価の他に児童の評価、教職員の評価を加え、次年度によりよい教育活動が展開できるよう計画を立てていきます。

令和３年度英語教育に関する学校評価（児童・保護者・学校関係者）の結果

英語特例校として、５・６年生で年間８０時間、３・４年生で年間４５時間、１・２年生で年間１０時間（３～６年は一部モジュール学習の時間を含む）取り組んできた英語教育に関する学校評価を取りまとめます。

【児童評価】

設問　英語に興味があり、もっと英語を勉強したいと思いますか

	R3 ２学期末	R3 １学期末	R2 ２学期末	R2 １学期末
１・２年	８６．３％	９１．６％	８９．３％	９０．８％
３～６年	７４．４％	７６．９％	６８．１％	６８．８％
全　校	７８．８％	８２．３％	７５．２％	７６．２％

※数値は、「そうである」、「どちらかといえばそうである」と回答した割合

【保護者評価】

設問　子どもは、英語に興味を持ち、英語の学習を楽しみにしている。

	令和３年	令和２年
全保護者	７１．４％	６４．８％

※数値は、「よくあてはまる」、「少しあてはまる」と回答した割合

【学校関係者評価】

設問　学校は、英語教育に特に力を入れ、児童・生徒のコミュニケーション能力の育成や国際理解教育の推進に積極的に取り組んでいる。

	令和３年	令和２年
学校関係者	３．４点	３．５点

※数値は、「よくできている」を４点、「できている」を３点、「あまりできていない」を２点、「できていない」を１点として計算した点数になります。

意見 ・英語教育は、今までの取組の成果で着実にレベルが向上しています。自然に英語に慣れ親しむ取組ができています。
・コロナ禍で、英語の授業が見られず残念でした。

◇児童・保護者ともに肯定的な回答が増えています。児童の１学期の評価では、肯定的な回答が８０％を越えました。専科教員による朝のモジュール学習への新しい取組が大変好評であったことなどが要因であったと捉えています。楽しい取組により意欲を高めることで知識技能の習得にも大きな効果があり、今後も専科教員と ALT を中心にした具体的な取組を全校に広げ、児童が生活の中で自然に英語を使う機会を増やしていきたいと思います。特例校として、楽しい活動の中で英語への関心意欲を高め、それに伴い読む・聞く・書く力の基礎が養われるような英語学習に来年度も取り組んでいきたいと考えます。